

# 市民ひろば

発行人 市民ひろば編集委員会  
〒411-0858  
三島市中央町3-32 小出ビル3F  
代表 小野 啓一  
電話：055-994-9211  
shimin\_hiroba@ybb.ne.jp  
振替 00870-5-153264

ひろば新聞定期購読者募集  
申し込みは上記連絡先へ  
毎月3000部発行  
年額1000円



書き留めて ⑩ あさの かずこ  
この鯖の口を傷つけ、リストローは人が故なく捨てたものなり  
「脱使い捨てプラスチックリストローからウエストがきゅつと細くてあやしげで呼びとめてみた」縄文のビーナス  
—縄文展から—

## 8/27事業協定書締結 突っ走る東街区再開発事業

三島市は8月27日、駅前南口東街区再開発事業について、事業協力者と協定締結を行った。この事業は、市民や議会への説明が不十分のまま、総工費220億円、三島市の財政負担61億円、県・国の補助金60億円の概要計画で、景観阻害・湧水枯渇の懸念をよそに推進に向けて走り始めた。しかし、この先事業が本当に計画通り成功するの不安の声はぬぐい切れない。



8月27日市長応接室で協定に締結する関係者

【再開発事業をめぐり動き】  
市は8月6日、事業協力者と結ぶ協定書の概要について、議員向けに説明会を開いた。が、短時間で説明で、配布された資料も回収され、「協定内容が分からない」との声が上がった。市民団体有志は、市庁の対応は協定書の中身を議員や市民に知られたくないと思惑を受け止め、急遽8月12日、三島商工会議所にて、三島駅前東街区再開発を考える市民シンポジウムを開催した。そこには、12月市長選候補予定者3名を招請したもの、豊岡市長は参加しなかった。出席した、宮沢石井の2候補は現状での再開発計画に疑問を呈し、豊岡市長も現状の計画案には反対の姿勢が

明らかとなった。協定書は計画撤回で、違約金差手するののか？  
一方、市側は対抗するよう、19日、市民文化会館での「市民説明会」を開催した。殆ど広報がなかったのにも拘わらず、四〇名近い市民が押し掛ける中、市側の説明と、参加者による質疑応答が繰り返された。市民団体有志は9月3日、東街区再開発事業について、市議8名の要求で急遽開かれた臨時議会であったが、市民の要望を知る権利に背を向けた。緑水、改革三島、公明、新未来21の会派議員13名は、議会の果

【再開発の問題点】  
景観と湧水枯渇の懸念も、市民に秘密裏に事を進め、事後報告で乗り切ろうとする市当局の姿勢である。また、県が疑問を呈する中、事業予算に組み込まれた県や国の補助金60億円が本当に確保されるのか。市の負担金61億円は妥当なのか。更に、南海トラフ巨大地震が何時起こるともわからない中、駅前に資金確保のための百メートルの高層マンションが本当に適切な

【再開発の問題点】  
火災時の梯子車は届かず、ビル風や建物自体の防災対策はなされているのか。また、市全体としての防災対策に組み込まれているのか。「南北自由通路」も「駅前道路の拡幅」もない見切り発車の拙速計画で事業が本当に成功するのかが失敗している。億に近い高層マンションの買い手は、高給サラリーマンか、投資目的の中国系企業等が主な顧客と考えられる、そんなことに市民の血税が投じられることにも疑問を感じた。もっと市民の意見を取り入れ、今年、ユネスコのジオパーク認定を受けた伊豆半島の玄関口に本当に相応しい計画に再考すべきだ。

【再開発の問題点】  
「人間の文明が進むほど天災による損害は累進する」という自覚をして防衛策を講じなければならぬ」と。▼昨今の災害の様子を見るにつけ、この警告は当を得ている。▼筆者は台風と聞くと、60年前の「狩野川台風」を思い出す。昭和33年9月26日夜半に伊豆半島の南岸をかすめた台風は、天城山系に700mm近くもの雨をもたらした。狩野川が濁流となり、沿岸の地域に襲い掛かり、死者、行方不明者千人以上という大惨事となった。それまで遅々として進まなかった放水路の工事は、この災害をきっかけに急ピッチに進み、7年後に完成した。それ以降狩野川の氾濫は激減した。▼狩野川台風の惨事を風化させないために作られた劇「狩野川台風」は今年も上演されるとい

### 裸の王様

翁長知事に学ぶこと  
翁長さんは演説の最初はウチナーグチ(沖縄ことば)でみんなに語り掛けることから始めました。  
沖繩の誇りに満ちた姿勢は、人々の心に伝わり、沖繩アイデンティティーを受け取った十代の若い人たちは、慰霊の日のあいさつなどで、その気持ちがいかに披露しました。その言葉は沖繩だけでなく、本土の私たちの心にしみわたるものへと進化させました(義理)で同席した安倍総理にはさぞかし居心地の悪いも

【世代の壁をどう超える】  
女らの言葉を通じて私たちに迫ってきました。沖繩には本土と違う事情・歴史があり、その中で「安倍賛成」の翁長さんであったがゆえに、その言葉が広まったということもあるでしょう。  
やってきましたか知っているのですから。当然なのですが、あまり若い人と接する機会がないのですが、もし彼らと接する機会があれば「なぜ日米安保が間違っているのかを力説するのは中国の」とにかく外に発信すること

【世代の壁をどう超える】  
外に向かう意欲  
フェイスブックでよく言われていることですが、意見の同じ人たちが固まってしまいが、それに満足してしまいう傾向は否定できません。そこで「今の若いもんは」と言っても自分たちの孤立を塗り固めるだけではないのか、と

【世代の壁をどう超える】  
【世代の壁をどう超える】

【世代の壁をどう超える】  
【世代の壁をどう超える】

【世代の壁をどう超える】  
【世代の壁をどう超える】

【世代の壁をどう超える】  
【世代の壁をどう超える】

【世代の壁をどう超える】  
【世代の壁をどう超える】

### 東京オリンピック返上したら?

一〇一八年1月23日、草津白根山噴火、2月北陸・福井豪雪、4月9日、島根県西部地震(最大震度5強)、6月18日大阪府北部地震(最大震度6弱)、7月豪雨(死者行方不明者300人、夏(猛暑)(熱中症死者133人、7月28日、台風12号(逆走台風)、8月18日、台風20号(風力発電風車倒壊)、9月4日、台風21号(関空冠水)、9月6日、北海道胆振東部地震(最大震度7)、関西での台風被害もまた復旧してない中、北海道で震度7の地震が起きた。西日本での豪雨水害の復興はもうらん、一〇一二年の東日本大震災や一〇一六年熊本大地震の復興もまたまだ道半ばだ。今年起きた災害全部の復旧が終わって復興に至るまで、間違いなくあと2年では終わらないだろう。

【東京オリンピック返上したら?】  
災害復興が必要な場所が日本にどれだけあるのか。多くの人が厳しい生活を余儀なくされているときに、総裁選で票固めに奔走したり、リニアだ五輪だなどどめかしている場合ではない。現在の日本の状況を鑑みて「五輪を延期し国内の復興に努めよう」と宣言する政党・政治家がいたら、かなりの国民が支持するに違いない。普通の市民の辛さや苦悩に寄り添える政治家はいないのだから。

【東京オリンピック返上したら?】  
【東京オリンピック返上したら?】

NOUCA 古民家  
**カフェ**  
紅茶の国スリランカで極上のコーヒーを発見!  
畑毛温泉近くの古民家でスペシャルコーヒーはいかが?  
自家焙煎珈琲 ゲストハウス&カフェ  
電話・FAX 055-950-9289  
毎週金曜 定休  
営業時間 9:00~18:00  
ランチタイム 11:30~14:00  
伊豆の国市奈古谷 1048-1

沼津市のオアシス 和風カフェ  
**ねこや**  
沼津市千本港町77-4 沼津みなとアートビル  
和風カフェ&ギャラリー ねこや  
TEL: 055-943-5541  
営業時間 10:30~17:30 休み:水曜・木曜  
・ギャラリー展示・  
9/7(金)~10/8(月)  
Surprise Program !!!  
何が出るかお楽しみ展

文盛堂書店  
定期購読の雑誌等、配達承ります  
営業時間 9:30~19:00  
住所 三島市中央町2-37 (中央町商店街)  
電話 055-975-4229  
FAX 055-972-3319  
定休日 元旦  
http://www.e-hon.ne.jp/bec/SHOP52033

長い歴史に培われた確かな目 人生の節目に、信頼の置ける  
時計・宝飾・メガネ  
**小坂**  
時計の修理、電池交換はもちろん  
お手持ちの宝石のリフォームなど  
ぜひお気軽にご相談下さい  
三島市本町 8-1  
055-975-1345

慈眼堂  
赤ひげのはりときゅう  
腰・肩・膝の「いたみ」どり  
3回無料  
認知症・糖尿病・ガンは  
食事改善で  
予防することが可能です  
ご希望の方はお申し込み下さい  
【治療時間】9:00~18:00  
【休日】木・日  
【住所】三島市谷田 173-13-101  
【TEL・FAX】055-976-8765